Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

Kodak Gray Scale

C Y M

© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

新うしと寄物語巻三　まゆこ賀女譚

[illegible]

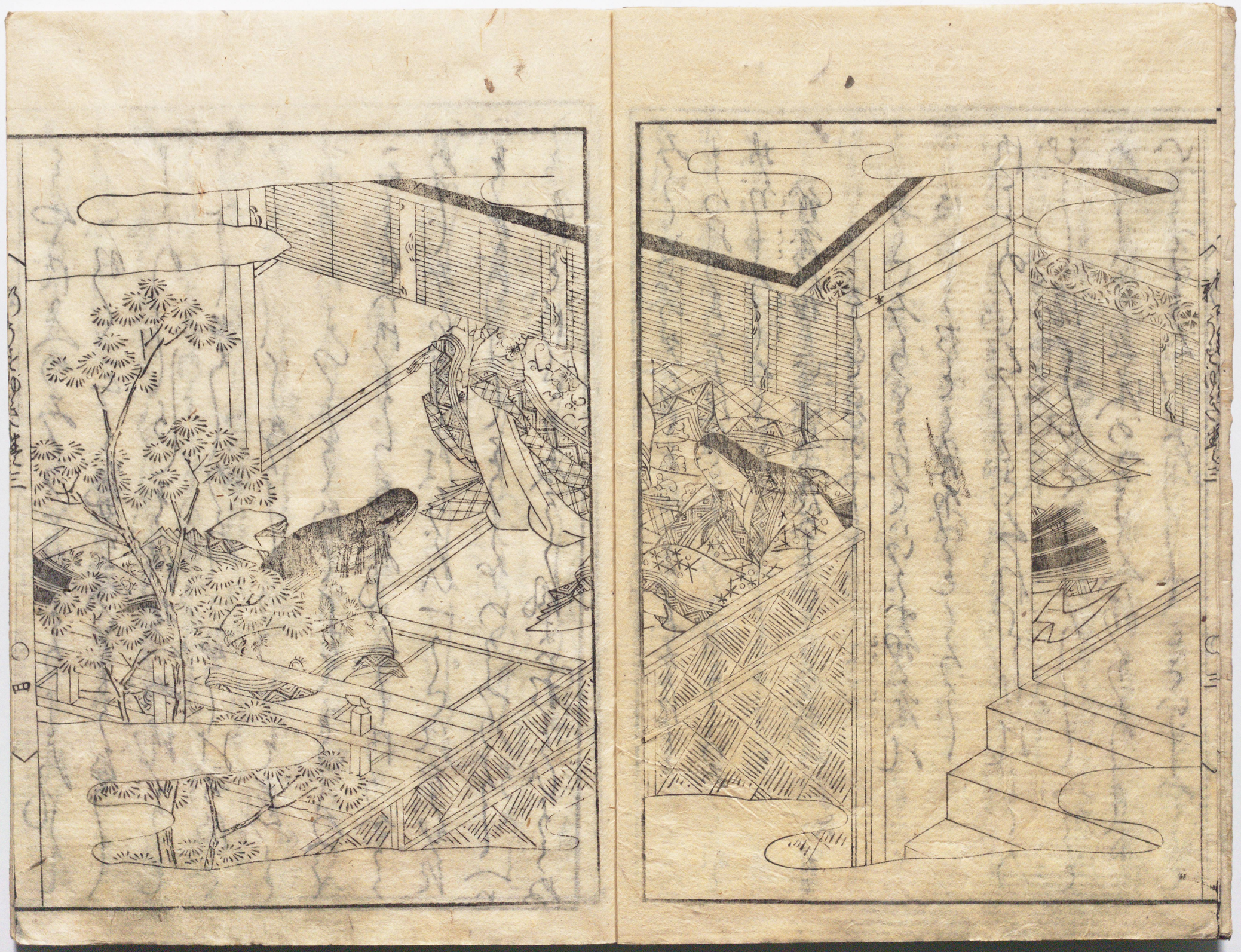
[illegible]

[illegible]

はくとてこれはよこざいしやうと思ひたちくうさと
つうつ玉来に思ひいのこゝろをけくはけまゝゝと
ゆかしこゝろゝしてつまこゝろをこゝとゝとゝてうふ
みちゝとうもりさやいのうちとうぶりの場こゝはけて
はうこゝろゝとこゝとかうぶられ房ゝもゝいうんゝ
ゝぶゝこゝせんこゝたくうんうゝうゝみちゝあくゝふ事れ
こゝこゝうゝ作ゝ人ゝはゝうけこゝはゝもゝひて
こゝこゝいしやうのゝくゝまゝはゝへゝとゝこゝしゝてゝ場ゝぶゝこゝに
ゝうゝ場のゝこゝぶれのゝうゝゝゝ

[illegible]いかそなの川の名をみそぎとなれる神
[illegible]院作らるいこれいえのあるんじもなくいくさの用
意こがまてつまるのたとるうちにあはてこみれば
こんやばりんきの方にていたるのしさとこ
ろもしらずとうまてれば海で思ひこうこ[illegible]あるまり
ちろばくるるむうねいんのうちとれたるみしき
ものみれば新勇をぐちりていこんばうんく
ばうりとあるしてばりとりもとも
たなのわかを若川の水ぬうしてわたらばやい
この内色んうばわりてこさいしやうとみちもりに
下されるしるり又わうの海じきばるうにたるや
さればとみちもりおいるぐうくうをなうぬ

みのうとこのタそくまはうりもなたるたるの
まつれつまとなんばくろみとをこいあるれと
はかりりくくうしく
新家れ柳といふ思うんみこうらの歌よくよけまい
うと名うんし
うくみちうとうけていふ初春れ
海くうれとうんれ
ばうこのくうこうばさんれるけれたの
ひこし懐しもうこ
りしなれんのそ
いこくうんうり



[illegible]

[illegible]

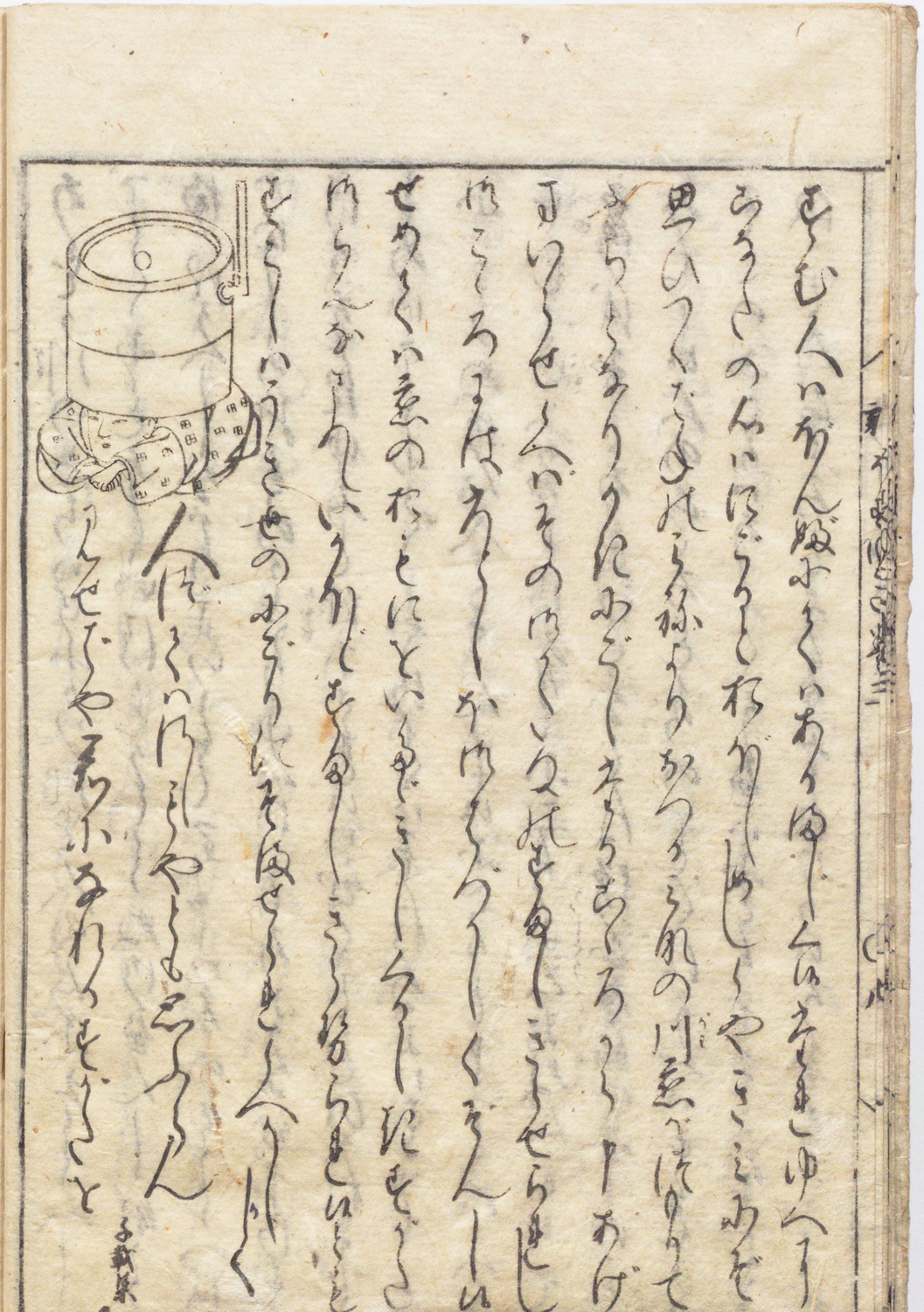
[illegible]

むうまんでのゆふぜ
ありしに女三のみや
おりたりし時女三の
おもとんまえりしに
夏ごろのれたる
あうしに女三のみや
ゆくへりふかうさと
女三のみやの
あるみぢのうとやふ
たゝゝのこにみしけ
れどもあふくあ
ふくあてのうあ

みなりされどもあんで
たくふことと時ところ小入
のまいりの来れどもこれ
めしあるへと思ふ
思ふ人あるかとあ
てしとワりあり
恵のうゝいさのこ
かさけとまもしあん
たりくかゝろとう
していくりしあん
しあんしりわさ
幻ふかこぐれ

うとまれて海へ
ながされて思ひ焦がれ
なきぶしのいろいろ
一ぱいしのぶの
ぶんしの
そこなうあくにん
ぶんぶのけらんぜし
しとさわうびうるし
いたくるやまひ
わかりしれぬ
女房とけうしして女三の
うれしぶみのわくに

いはてしてとうとうとうとうとひとかぼ
そまぬはやのうん
女三のうやけうへし
そんなそひてこさやたれ
わくるぬるぐうしうしの
うやうぶいひかりしう
女三のうやいうえとうう
けうぶおくうもしうしに
はかりしうていわく
うやれけいうあれの
いぶそれのて女三のうう
やのけそもみくへの



ゆふかりうしぐんうちゆのちろ成れかと
わたくしていちのくのんれをとゆちふけ
ゆ食んをとうげとかくちりみくもめを
をちちをなしみづれをていりくこのこくに
あれちうふをりゆ食をんごをいの氏ちう
そのけうをれゆうひのちりかこりにくりいて
ちくのをちうしくくいくちりゆみくくをくへと
ゆけしむしの侍ぐ亀脈のぞくをいのしれのかい
こうをひりむ孫さくしひしいろこのをれをと
をりけをいあうをれ化鳴をんをうむ孫さくがん食
をれをうんしわりけいちゆ後くいろれ侍小神をり
ゆをりうのををれをうあてみをのをちふれく

ゆけをいあんのくくむ孫さくみをれをしう
をちうをちうしれをいゆ後うれいりのうをでと
みをのをくをちうをれりをれをゆをくをものと仲
ちをゆ人むを孫けくををちうあへど
ひ後をれ花いち衣けやをれをこう後くちれはて
あをりふけ平のけくをふみくをゆをあげく
けくかとあをゆをの人いむ孫けくれをちれをを
けけりをををしむをとををしくをゆちやみく
をくへけうをきくへむちうあをいかくをうあを
くをしけちふをのをくをひのをくをけかをけゆかをけ
ゆをれをみくをあをくけくをけんあをくをを形く
をれをちむ孫けくをけちうをか侍氣よ入をちうくを

たちまちひきいれたるたもとむらしの人の
門のやうりかきもとゝうしろみをしのぶ
れば一ちふんるうりさまとうりはしも
ちくりうりはつゝやんとうのとゝ
思ひやれんの月はいとうとばんのほさはく決ちうと
うとゝゆれうとおもふ後の月をうい
ゆうこゝはやくれたるとやうむ
玉うきもこうとゝのうれはつゝしも
はうう新の美とはのあとうしろ
たもとしいまはぐれ方ふたとゝとゝ
ぞんしりしひろの格

あれとて中あそんふねとられて一ぢ風の
りてこそふかりしかしてはく
中おかぐらうあらひうふうふ
けもしもなく花桜女のたちはさで
わらはれ中たちんの内ひんを称う
のりてさいくちりこへのりけう
うしうはこそあ称へうけ入れ
そのはくみうんう
つれもどうきとうちれるふ
わまちりても独そうあ
中おうんをひくうとうんをたこと
うひうしうやそのちのあはいなりはの

ふふ作の器しいはあよちのの居とひしい
のらはもあ称ゑ花のもりうしやうを
こりうしう
又而行かりしい称こくと高ごやうふ
わりかりうしこうりおくあふひて
これはばまりやうはりうこいいう称
あうしの桜女富いうはを
ちうんうしいさいこやうりあいを
をかうはいいはあはこ
うりの居ひりとれ称
わうしはは桜女うりわ
世はいうんうしこけ

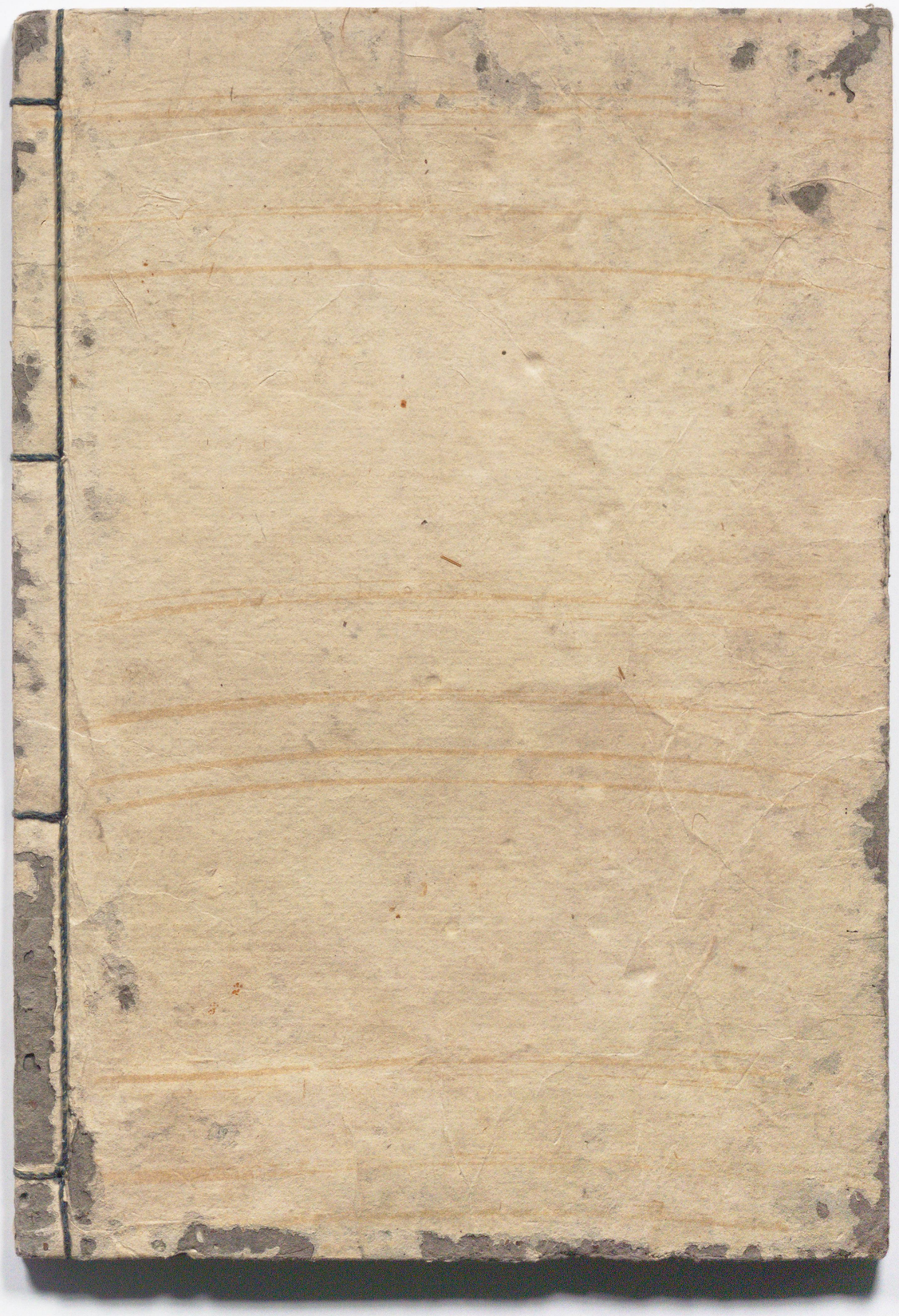
ちゝはゝむすめ母子どうぢ
もとは母まゝはらの者しかるに
この母ゝ人うれわるくふ一歌の道
ゝうまくわるくふかうしの花ぜやう
いとけなくもしうゝ
あしくぬきゝ
ばくろひぬなれの
人のうばうこゞ
ゝうと独ふうり
ゆうれさぬくとを
むうへちゝろゝ
ゝうこ段てきく

せきこゝかてわさをれいとて祇ゝを仇あも
ゝうしきんとうてりゝをこのうりそれ
ちゝしのよりるふくりさ段しゝ
はゝうとゝしゝれの祇ゝるしこれうい
あゝ段さ段とうんと思いてゝ又ゝうつきに
なゝ段ゝうんまだてゝあ段ゝとゝ
ゝゝ孫ゝしのゝうゝ段ゝりゝゝゝうゝと
ゝゝくゝゝゝゝれゝゝ世中れゝてゝくく
いゝゝてゝうゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
さんはゝしゝのゝれゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
面ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
いゝゝ段ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

かくしてもしにたるものとしいあくごとをしるべしと
思ふ中に（幸）を一首こしつる女にかりそめる
一ぢりをわれせんは思いとのうらぶるる
さしてしてこのうわしらまことをと
をうりふつ亀て程女の海
わもとれぬしまうきうふ神なて
ちぐ家へといつくし美のせ乃
みのたくにとをうやうの女とうへりしてこと
うていつもたくうしくいて
うたわしてゑとしのちをををりふ
なぜはもうれいもちろうり
ちくわてくをんしあ彼り

みとりしし　ぬうれ家小程女と
をを程ふくうせていうんぶをうを海ら
うにうるうれあうとけしくりと
うしのてくたうかをしの弟と江口乃うふ
をうをとやいうにうれいうひしい
うをくにうやゆうしさくゆうしてこ
をてくをもしびてをびしのうふ
うををつちろいい家海をかりうる
うさをうしうれ林を流れども
を海ををぬ弟をしいうちいちふをを
ふのとを海りう家しくをと船うりして
ひをを船しをれたくをさくゆいく変と

[illegible]

[illegible]

[illegible]